

2021年5月21日

航空自衛隊美保基地司令 與儀 孝 様

日本共産党島根県議団
団長 尾村利成

日本共産党松江市議団
団長 田中 肇

C2輸送機の部品欠落等にかかる緊急要請

航空自衛隊美保基地は5月14日、同基地所属のC2輸送機から重さ約1.5キロの部品（右主脚扉スプリング1本 直径4cm×長さ約50cm）が欠落していたことを発表しました。

発表によれば、13日午前8時29分～9時31分にかけて約1時間、基地周辺の境港市や米子市、松江市の宍道湖南側の上空を飛行訓練し、この際に落下した可能性があるとみられています。

美保基地では2018年4月～9月末までの半年間で、航空機の部品落下が7件発生し、そのうち、2016年度から配備が始まったC2輸送機の部品落下が6件を占めました。その後も、C2輸送機の部品落下は7件発生し、今回の部品欠落を含めると14件にも上ります。

頻発する航空機の部品落下に住民の不安は高まっており、原因の徹底究明と再発防止策は急務です。

また、2021年中にも配備されようとしている空中給油機KC-46は「安保法制」（戦争法）によって、米軍機やオスプレイへの給油も可能となり、住民の命と安全を脅かす危険極まりないものにほかなりません。

以上の点を踏まえ、下記の事項を要請します。

1. 部品欠落について

- ① 部品欠落原因を徹底究明し、万全なる再発防止・安全対策を講じること。
- ② 住民の不安を払拭するため、住民説明会を開催するなど説明責任を果たすこと。
- ③ 原因が究明されるまでは、少なくとも飛行訓練は実施しないこと。

2. 基地機能強化について

- ① 空中給油機の配備は中止すること。欠陥機であるオスプレイの飛行は行わないこと。